

新型コロナウイルス感染防止のためのお願い (掲示、配付版)



マスク着用	未着用の場合、入場できません。 未就学児はできる限り着用をお願いします。 グループ利用の場合、未着用者への配布用のマスクを用意してください。
運動中のマスク着用	運動中のマスク着用は、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症のリスクが指摘されています。 マスクを外してプレーをする場合は、感染リスクがない距離を保つなど他の人への配慮をお願いします。 また、マスクを着用して運動する場合は、運動強度を下げるなど十分に注意してください。
手指消毒の徹底	グループ利用の方は、消毒液はできるだけ各グループで準備してください。
手洗いの励行	こまめな手洗いを励行してください。
3密回避の徹底 (密閉、密集、密接)	定期的な換気を実施します。 人との間隔を2m以上(最低1m以上)確保してください。 歓談やミーティング、食事は控えてください。
発声の制限	大声での会話、掛け声、声援などは控えてください。
個人情報の提供	保健所等公的機関からの求めに応じて個人情報を提供する場合があります。
利用制限や利用停止	感染防止のため各施設に設けられた利用人数制限等の利用制限や利用停止の措置に従ってください。
【グループ利用】 参加者等すべての入場者の体調確認	当日の体調(発熱、風邪の症状など)を確認し、体調不良の方の入場を制限してください。 「感染防止にかかる確認票」を利用日ごとに提出していただきます。
【グループ利用】 参加者等名簿の作成	参加者等に感染が確認された場合、保健所等公的機関への情報提供が必要になりますので、 <u>入場者すべての「氏名」「年齢」「電話番号」等が分かる名簿(様式は任意)</u> を利用日ごとに作成し各グループにおいて保管してください。
【グループ利用】 参加者等への周知徹底	参加者等に書面などによって感染防止対策を周知徹底してください。
施設管理者が定めた 感染防止措置や指示の遵守	守っていただけない場合、利用途中であっても施設の利用をお断りすることがあります。この場合、料金の還付はありません。

【以下に該当する場合は、施設への入場はできません】

- ①利用日及び利用前2週間において以下の事項に該当するものがある。
 - ・利用日の体温が37.5度以上ある
 - ・かぜの症状(せき、のどの痛みなど)
 - ・平熱を超える発熱
 - ・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - ・嗅覚や味覚の異常
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ②「新型コロナウイルス感染防止のためのお願い」を守っていただけない場合